

## 鬼北町産のヒノキを使ってベンチ作り

◎愛治小学校木工教室

真剣なまなざしでくぎ打ちに挑戦



2月14日、愛治小学校5・6年生を対象に、木工教室が行われました。この日の講師は愛媛県南予地方局森林林業課および株式会社日吉農林公社の職員。子どもたちは、鬼北町産のヒノキを使ってベンチ作りに挑戦しました。のこぎりを使って木材を同じ長さに切りそろえたり、かなづちでくぎを打ったりと、慣れない作業に悪戦苦闘の子どもたち。しかし、職員からの優しいアドバイスに耳を傾け、次第にコツをつかんでいました。仕上げにやすりがけを行い、触り心地の良いベンチを完成させていました。

## 地域に寄り添い町の発展を目指し…

◎自治功労者表彰贈呈

表彰状を手にする松浦議員



全国町村議会議長会から、鬼北町議会議員の松浦司議員に自治功労者表彰が贈られました。松浦議員は平成15年4月30日に町村議会議員に就任以来、15年以上の長きにわたり、地域の振興・発展のために尽力。「地域のために」という強い信念を持ち、献身的に地元住民の声に耳を傾けてきました。そして、誠実な態度で行政と真摯に向き合いながら、住民福祉の向上に寄与してきました。今回、その功績が認められての表彰状贈呈となりました。

## 渾身の芸術作品が一堂に集結

◎平成30年度鬼北地区巡回美術展

制作者の愛情が詰まった作品



鬼北地区文化協会連絡協議会（会長・井芝千章）が主催する「平成30年度鬼北地区巡回美術展」が行われ、2月5日から10日まで中央公民館で、2月12日から17日まで日吉住民センターで、それぞれ町内外の会員らの作品が多数展示されました。会場には、絵画、書道や焼き物、そして図工作品など、幅広い年代の会員らが丹精込めて制作した個性溢れる作品が一堂に集結。会場を訪れた人たちは、趣向を凝らして作られた作品を一つ一つじっくりと見て回り、それぞれの作品が醸し出す世界観を楽しんでいました。

## 文楽でお年寄りを笑顔に…

◎泉小学校児童高齢者施設訪問

熱の入った演技でお年寄りを魅了



写真提供：泉小学校

施設に入所しているお年寄りに元気を届けようと、2月15日、泉小学校文楽クラブの児童たちが興野々にある居宅介護施設「ケアプラザあおぞら」を訪問しました。お年寄りたちが見守る中、披露された演目は「傾城阿波の鳴門・巡礼歌の段」。日頃の練習の成果を発揮しようと、真剣な表情で舞台上に立つ児童たち。一つひとつの演技が披露されるたびに、お年寄りたちから温かい拍手が送られました。泉小学校文楽クラブは毎年、「ケアプラザあおぞら」を訪問し、施設のお年寄りたちに元気と笑顔を届けています。